

令和5年度

金沢市立西小学校
スクールフォーラム

西小学校の教育活動
今年度の成果と課題



令和5年度 金沢市立西小学校

学校教育目標：生きる力を身につけ、可能性を追究する児童の育成



金沢こどもかがやき宣言
1進んで学び考えます

「明日も学校に来たい！」と思える学校の実現
～子どもも教師も笑顔あふれる西小学校～

目指す学校像

自ら追究したいと**主体的に動き出す**児童を育成する学校

目指す教師像

主体的・意欲的に協働し、
互いに高め合う教師集団

合い言葉
みんな笑顔で、
また明日！

目指す児童像

主体的に考える子

・課題を解決するために、
手ゴールまで見通しをもっ
て解決しようとする姿

主体的に学び合う子

・他者と協働し、かかわりあ
いながら解決しようとする姿

自ら進んで行動する子

・気持ちのよい挨拶を進んでし
ようとする姿
・思いやりや感謝の心で進んで挑
戦しようとする姿

自ら考え行動する子

学習指導委員会

読む力・話す力を使って
主体的に解決しようとする子

重点1：「読むわざ(考えわざ)を適切に活用させる手立て」

重点2：「話すわざ(伝えわざ)に適切に活用させる手立て」

生徒指導委員会

生活を見直し、よりよい自分を
主体的につくりだす子

- ☆温かい心の育成(西小スマイル、心の日)
- ☆基本的生活習慣の定着(生活目標、にしの日)
- ☆子ども理解・家庭や地域との連携
(いじめアンケート・児童理解の会・相談BOX)

特別活動委員会

よりよい学校づくりのために
主体的に考えて動く子

- ☆児童会活動の充実
- ☆縦割り班活動の充実
- ☆体力の増強
- ☆健康づくりの推進

家庭・地域と連携

学校運営協議会
地域学校協働本部
地域人材活用
各種ボランティア

西っ子ノート
西っ子のあゆみ

SDG 11
住み続けるまちづくり
金沢ふるさと学習
(ユネスコスクール)

学校づくり
学校力の向上

令和日本型学校教育の理念を踏まえた学校

- ・学習指導と生徒指導を両輪とした指導の充実
- ・カリキュラム・マネジメントの充実とICTの効果的な活用
- ・確かな学びにつながる、子どもが主体の楽しい授業

楽しく安心して学べる学校

- ・生徒指導の3機能を生かし、温かい人間関係を構築
- ・楽しく安心して学べる環境と特別支援教育の視点を生かした居場所づくり
- ・コミュニティスクールを活用し、地域、保護者と連携

教職員が主体的・意欲的に協働する学校

- ・教育公務員としての自覚を持ち、常に謙虚で児童や保護者、地域から信頼される教師
- ・共通理解・共通実践でチームとして学校運営に参画、協働し合える教師集団
- ・「報告・連絡・相談」をこまめに行い、問題に迅速かつ組織的に対応できる教師集団

本校の学校教育目標

生きる力を身につけ、可能性を追究する児童の育成

自ら考え行動する子

学びたい！

追究したい！

自分のために、

みんなのためにがんばりたい！



合い言葉

みんな笑顔で、
また明日！

笑顔
あふれる

**「明日も学校に来たい」と思える学校の実現
～子どもも教師も笑顔あふれる西小学校～**

目指す学校像

自ら追究したいと**主体的に動き出す**児童を育成する学校

主体的に考える子

・課題を解決するために、手ゴールまで見通しをもって解決しようとする姿

主体的に学び合う子

・他者と協働し、かかわりあいながら解決しようとする姿

自ら進んで行動する子

・気持ちのよい挨拶を進んでしようとする姿
・思いやりや感謝の心で進んで挑戦しようとする姿

自ら考え行動する子

学校評価 ①児童・保護者アンケート

児童 「学校が楽しい」

保護者 「お子さんは、楽しそうに学校に通っている」

- ・児童 アンケート R4前期 96%→ R5前期 **98%**
- ・保護者アンケート R4前期 92%→ R5前期 **94%**

→学校行事等の通常開催、協働的な学び（ペア・グループ学習、話し合い活動など）
→参観する機会の増加

「明日も学校に来たい！」と、思える学校の実現を目指します

学校評価 ②小中一貫教育

長田中学校校区における共通実践

①スイッチオン、②家庭学習の定着、③あいさつ

・教員 アンケート R4前期 47%→ R5前期

100%

・実施内容：小中一貫教育代表者会2回（年3回）

学校評議委員会（長田中校長参加）

中学生あいさつ運動来校（年2回）

※6年生長田中学校見学9/12、

小中一貫英語教育授業参観9/15、

長田中演劇発表会（6年DVD鑑賞）

学習面・生徒指導面・特別活動面での共通実践を！

学校評価 ③ICTの活用

ICTの活用に関するアンケート

- ・教員アンケート R4前期 69%→ R5前期 87%
- ・児童アンケート R4前期 95%→ R5前期 96%

→児童はタブレットの活用に慣れてきている。

→けやきタイム（朝学習の時間）を活用したタイピングスキルアップ

タイピングスキルの向上と効果的な活用方法の定着

學習指導

学習指導 ①学びの基盤作り

家庭学習

目標時間 学年×10分

家庭学習強化週間
7月

さらなる
自信・学力

「家で 学年×10分 勉強している」

【児童】

96%

【保護者】

87%

9%の差異

学習内容の定着には、家庭学習での取組が大切。

実施率 1学期 93%

○ 読み方や答え方などが児童に身につきつつある。

正答率もさらにあがっていくように、繰り返し取り組む

学習指導 ②学び合う授業づくり

読む力・話す力の育成

考えわざ・
伝えわざを
つかって



「話し合う活動（伝えわざ・考えわざの活用）を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた」

【児童】 95%

○学び方、考え方を児童が選択する

○学び合いのよさや、学び合いが学習理解につながっていることを感じている

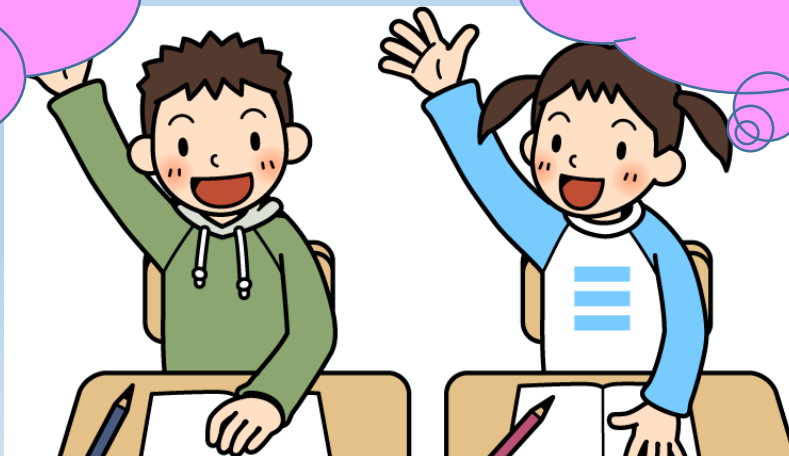
「学習内容がよくわかる」

【児童】

98%

楽しい！

わかる！



学力調査結果

県基礎学力調査	県平均との比較
4年 国語	やや上回る
4年 算数	やや上回る
6年 社会	やや下回る
6年 英語	やや下回る
全国学力・学習状況調査	県平均との比較
6年 国語	やや下回る
6年 算数	やや下回る
6年 理科	下回る

学力調査の結果から、取り組んでいくこと

～授業での取組～

- ・図や式、グラフと言葉や文を結びつける力をつけるために、重点的に指導する単元を話し合い、意識的に指導
- ・「考えわざ」「伝えわざ」を活用させる授業
- ・わかったことを自分の力で「話す」「書く」

学力調査の結果から、取り組んでいくこと

～授業以外での取組～

- ・活用カプリントの取組を継続
- ・スイッチオンで、これまでの学習を復習する
→タブレット端末も活用しながら
- ・家庭学習で理科や社会の問題に取り組む

生徒指導

生徒指導

生活を見直し、よりよい自分を
主体的につくりだす子

温かい心の育成

基本的な生活習慣の定着

子ども理解・家庭や地域との連携

西小のスマイル

温かい心の育成

スマイルの掲示



終わりの会



「友だちのスマイルを見つけ、
認め合ったり助け合ったりすることができた」

90%

- 自己存在感を持てる
- 共感的な人間関係を築く

心の日

子ども理解・家庭や地域との連携

心の日の
アンケート

スクール
カウンセラー

「困ったことや悩みがあったら、誰かに相談することが出来ます」94%

これからも継続して取り組む

子どもの理解

子ども理解・家庭や地域との連携

全員面談

情報共有

週1回

いじめ防止
基本方針

未然防止
早期発見
対処
措置

いじめ問題
対策チーム

複数の職員
で対応

SOSを出せるようにする取り組み

スマホについて

子ども理解・家庭や地域との連携

個人情報

ストーカー

誘拐

課金

誹謗中傷

友だちとの
トラブル

大切なお子さんを守るためにも
保護者の方が把握できるように

特別活動

特別活動

①児童会活動の充実

【児童会目標】
作ろう！楽しい学校～自分達の手で～

委員会活動



児童会目標発表

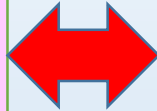


体育委員会
(シャトルボール記録会)

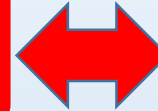
特別活動

①児童会活動の充実

各クラスで
話し合われたこと



代表委員会



委員会
各クラス

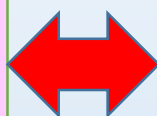


代表委員会の充実

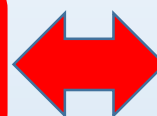
特別活動

①児童会活動の充実

各クラスで
話し合われたこと



代表委員会



委員会
各クラス

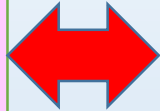


代表委員会の充実

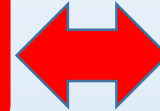
特別活動

①児童会活動の充実

各クラスで
話し合われたこと



代表委員会



委員会
各クラス



代表委員会の充実

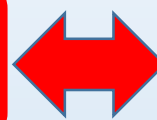
特別活動

①児童会活動の充実

各クラスで
話し合われたこと



代表委員会



委員会
各クラス

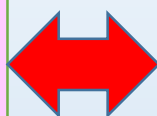


代表委員会の充実

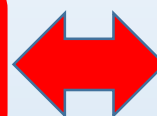
特別活動

①児童会活動の充実

各クラスで
話し合われたこと



代表委員会



委員会
各クラス



代表委員会の充実

特別活動 ①児童会活動の充実

「よりよい学級や学校にするために、進んで話し合い実践することができた。」

【児童】 96%

○学校生活の課題を自分達で解決しようとする力
→代表委員会や委員会と各学級をつなぐ工夫

特別活動

②縦割り活動の充実

西っこ遊び



特別活動 ②縦割り活動の充実

「西っ子遊び、縦割り掃除、委員会活動などで、自分の役割を意識して進んでできた。」

【児童】 99%

- 自分の役割に責任をもち、活動に取り組む姿
 - グループ活動がうまくいくように温かく声を掛け合う姿
- 事前・事後の学習で、児童のさらなる成長へつなげる。

新体力テストの結果

体力合計点	平均（点）	県平均との比較
4年	男子	やや上回る
4年	女子	上回る
5年	男子	やや上回る
5年	女子	やや上回る
6年	男子	やや下回る
6年	女子	やや下回る
本校	平均	やや上回る

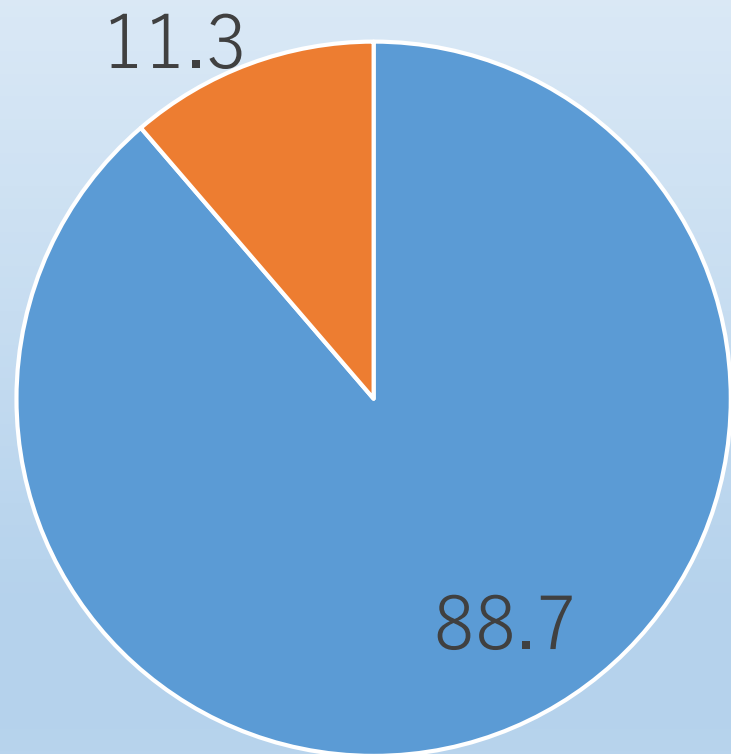
健康教育

健康教育

「歯科検診の結果」



全校



■ むし歯なし ■ むし歯あり

むし歯罹患率

R4年度 10.5%

R5年度 11.3%

健康教育

「歯と口の健康」

11月20日(土)～11月28日(日)にして下さい。
11月29日(月)学校に出しましょう。

みがき残しがあったところは、仕上げみがきなどで丁寧にみがいてあげてください。
1学期よりきれいかな??
歯と口の健康のために定期的に歯医者さんで歯科検診を受けましょう!

おうちの人と

はみがき

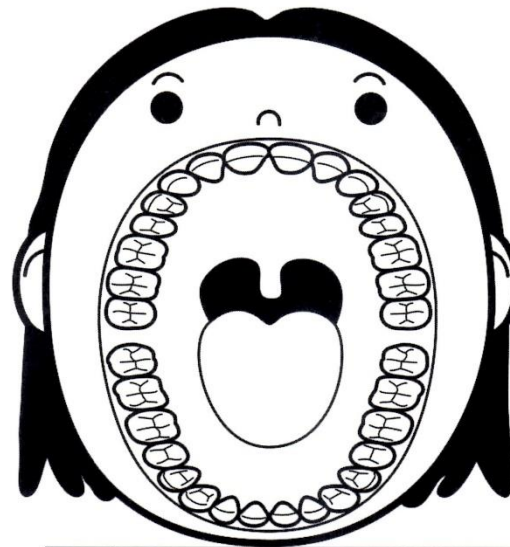
チェックをしてみよう!!

ぼく・わたしは、(だれと: _____)といっしょにはみがきチェックしました。

____月 ____日(____)にしました。

《結果》 <ぼく・わたし>
あかくそまったところに
いろをぬろう!

ぼく・わたしの感想



おうちの人の感想

親子染め出し

はみがきがんばりチェックシート

2ねん くみ ばん なまえ(_____)

がくねんのはみがきのめあて
まえばをじょうずにみがこう

じぶんのはみがきのめあて

はみがきチェックひょう

月日	11月7日	11月8日	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日
1にち2かい(あさ・よる)みがいたか							
めあてにきをつけてみがけたか							

歯みがき強化週間

(うえ)1にち2かいみがいた...○ 1にち1かいみがいた...△ みがかなかった...×
(した)めあてにきをつけてみがいた...◎ ときどききをつけてみがいた...○ あまりきをつけられなかった...△

健康教育

「歯と口の健康」



2年生：おくばの王様をまもろう



4年生：全国小学生歯みがき大会

健康教育

「メディアとの付き合い方」

スマホ所持率

高学年 69%

中学年 49%

低学年 16%



中学年以降、所持率が高くなる傾向にある

→ 低学年から家庭と連携したメディアに関わる指導の必要性

健康教育

メディアとの付き合い方

親子の
安全に、賢く、インターネットを活用する力を
子ども自身が身に付けるために

ホツとネット大作戦 Next

保護者に知ってほしいこと
家族で一緒に考えてほしいこと




R4.10 いしかわ子ども総合条例の一部改正

- 子どもの携帯電話端末等の所持制限は廃止
- 家族と話し合って利用のルール作りに努める


目次

① いしかわ子ども総合条例 一部改正ポイント……………1ページ	⑤ 家族で知ろう! ネットの危険 ～被害者にならないために～……………9ページ
② 正しく知ろう! ネットの現状……………2・3ページ	⑥ 家族で作ろう! わが家のルール スタート期……………10ページ
③ 家族でチェック! ネット依存……………4・5ページ	⑦ 家族で作ろう! わが家のルール 見直し期……………11ページ
④ 家族で知ろう! ネットの危険 ～被害者にならないために～……………6・7・8ページ	

石川県・石川県教育委員会 令和5年(2023年)7月発行
【発行】 石川県立総合教育センター 石川県立総合教育センター



R4.10 いしかわ子ども総合条例の一部改正



- 子どもの携帯電話端末等の所持制限は廃止
- 家族と話し合って利用のルール作りに努める

いしかわ子ども総合条例

改正前	改正後
<p>小中学生には防犯目的以外で携帯電話端末等を持たせないよう努める</p> <p>→「保護者は、特に小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校に在学する者には、防災、防犯その他特別な目的のためとする場合を除き、携帯電話端末等を持たせないよう努めるものとする。」</p> <p>保護者は、携帯電話端末等の利用制限に当たり、青少年の健全育成に資するよう努める</p> <p>→「保護者は、携帯電話端末等の利用制限に当たり、青少年の年齢、発達段階等を考慮の上、青少年の健全育成に資するよう適切な対応に努めるものとする。」</p> 	<p>小中学生の携帯電話端末等の所持についての制限は廃止</p> <p>→条文削除</p>  <p>保護者は、青少年の携帯型情報通信機器等の利用に当たり、青少年と話し合い、その利用に関する基準づくりなどに努める</p> <p>→「保護者は、青少年の携帯型情報通信機器の利用に当たり、青少年の年齢、発達段階等を考慮の上、青少年と話し合い、その利用に関する基準づくりその他の適切な対応に努めるものとする。」</p>

教員の業務適正化

教職員アンケート結果等

西小「時間外勤務時間」

昨年度比 **2時間59分減**

※目標の45時間超過

4月~8月平均 **59%**

- ・ 日課の変更
- ・ 月2回の「定時退庁日」の設定
- ・ フォームによる欠席等の連絡
- ・ 電話対応 18:30~翌朝7:30
(平日夜及び土日・休日)



- ・ 教育活動へのボランティア参加
- ・ 閉庁日の学校花壇への水やり
- ・ サマースクールの縮小
- ・ 下校後の忘れ物対応
- ・ PTA主催の行事・会合等の縮減

今後とも
力強いご協力とご支援を
お願いいたします

